

多元文化論系 プログラム紹介 (2018 年度)

2018. 3. 12 科目登録ガイダンス資料

I. 5つのプログラム体制

- ・多元文化論系には、皆さんのニーズに合うように5つのプログラムがあります。
- ・各プログラムには複数名の教員が配置され、プログラムのカリキュラムに対する責任を持ちます。
- ・他の論系では、論系の各教員は、ただ1つのプログラムに所属する体制を採用していますが、多元文化論系では、各教員が複数のプログラムの教育・研究に携わることにより、論系を一体的に運営することを重視しています。
- ・学生のみなさんは、複数のプログラムから関心に応じて授業を選択することができます。

II. 各プログラム紹介

- ・以下に、①プログラム名、②英文プログラム名、③プログラムの視点、④配置教員名、⑤講義科目（科目名、副題、学期、曜日時限、担当教員）、⑥演習科目（科目名、副題、学期、曜日時限、担当教員）の順で紹介します。



英語圏文化プログラム

English-speaking Cultures Program

明治期日本の先覚者たちの多くは英語を通して外国文化を学び、英語で日本からの文化的な発信を行いました。21世紀の今、英語圏世界は地理的にも大きく広がり、私たちが受容する文化もハイカルチャーから民衆文化まで広範囲に及びます。先人の進取の気概を継承しつつ今この時代に固有の課題に取り組もうとする人たちに、本プログラムは多様な必須の科目群を提供します。また、日本からの発信力を養う上で、英語教育のあり方を検討しつつ総合的な英語能力の向上をはかることは不可欠ですが、それもまた本プログラムの重要な目標となっています。

配置教員名					
小田島恒志、エドワード・チャン、タニア・ホサイン、渡辺愛子、スティーブン・ライアン*					
講義科目					
現代イギリス社会におけるスポーツ文化			変貌する英語圏世界		
			変わるインド社会、変わらないインドの現実		
春学期	月 3 時限	ライアン スティーブン	春学期	火 2 時限	大平 栄子
英語圏文化概論 1			アメリカ音楽の世界		
春学期	金 2 時限	ホサイン タニア	春クォーター	01:火 6 時限 02:金 3 時限	チャン エドワード ケイ
英語圏文化研究 1			英米演劇の伝統と変容		
20 世紀イギリス大衆文化の隆盛					
春クォーター	01:水 1 時限 02:無その他	渡辺 愛子	夏クォーター	01:火 6 時限 02:金 3 時限	梅宮 悠

英語圏文化概論 2			日本の英語教育		
Britain in the twenty-first century... seen through the eyes of popular culture			English Education in Japan		
秋学期	月 3 時限	ライアン ステ イーブン	秋学期	月 4 時限	ライアン ステ イーブン
英語圏文化研究 2			イギリス民衆文化論		
舞台メディア、映像メディア作品を通して見るオーストラリアの過去と現在			現代イギリス文化		
秋学期	火 4 時限	澤田 敬司	秋学期	木 1 時限	小田島 恒志
ポストコロニアリズム					
秋学期	金 4 時限	チャン エドワ ード ケイ			
演習科目					
多元文化論系演習（英語圏の言語政策）			多元文化論系演習（外国語学習者の心理）		
春学期	月 3 時限	ホサイン タニ ア	春学期	月 5 時限	ライアン ステ イーブン
多元文化論系演習（イギリス文化史）			多元文化論系演習（英語演劇の文化史）		
現代イギリス文化の入門と探究			現代イギリス演劇入門		
春学期	火 2 時限	渡辺 愛子	春クォーター	01:月 1 時限 02:木 1 時限	小田島 恒志
多元文化論系演習（アメリカ文化史）			多元文化論系演習（現代英語圏フィクション）		
			英語で書かれた小説の読み方		
春クォーター	01:火 5 時限 02:金 6 時限	チャン エドワ ード ケイ	夏クォーター	01:月 1 時限 02:木 1 時限	小田島 恒志
多元文化論系演習（宗教の文化史）			多元文化論系演習（アイルランド文化史）		
Religion and American Society			アイルランドの文化を概観する		
夏クォーター	01:火 5 時限 02:金 6 時限	チャン エドワ ード ケイ	秋学期	月 2 時限	榎木 伸明
多元文化論系演習（英語教育の諸問題）			多元文化論系演習（バイリンガリズム）		
秋学期	月 3 時限	ホサイン タニ ア	秋学期	月 5 時限	ライアン ステ イーブン
多元文化論系演習（思想の文化史）			多元文化論系演習（英語圏の映像文化）		
20 世紀後半の UK 音楽シーンから考えるビートルズと 60 年代性			American Auteurs		
秋学期	水 1 時限	渡辺 愛子	秋学期	木 3 時限	チャン エドワ ード ケイ
多元文化論系演習（英語の構造）					
言語の構造と英語の特徴					
秋学期	土 3 時限	森田 彰			



アジア文化プログラム

Asian Cultures Program

現在の世界情勢のなかで、アジア諸地域の上に互いの文化や歴史に関する深い相互理解を形成することは、極めて緊急性の高い重要な課題です。アジア文化プログラムでは、この課題をみずからのものとして引き受け、日本を含むアジア地域における、古代から近現代に至る文化の諸事象や古典の叢智、文化交流について、文学・言語・思想・政治・宗教・社会・芸術・歴史学などの諸分野を広く視野に収めつつ、多角的にアプローチします。時には原典資料にあたりながら、複雑に入りくんだアジア世界の多様性・多元性に向きあい、そこに宿る個性・普遍性について深く考察することを目指します。

配置教員名		伊川健二、河野貴美子、高屋亜希、森由利亜、吉原浩人			
講義科目					
伝統文化研究 1			伝統文化概論 1		
インドから中央アジア・東アジアに至る禅観の展開			日本文化にみる地獄と極楽		
春学期	月 2 時限	山部 能宜	春学期	月 4 時限	安藤 章仁
アジア・日本文化概論 1			アジアの思想的基盤		
気思想史を考える			老荘思想と中国の自然観		
春学期	月 5 時限	森 由利亜	春学期	月 5 時限	森 由利亜
内陸アジア史			歴史と文学		
			前近代日本人の異国観		
春学期	火 3 時限	鈴木 仁麗	春学期	火 4 時限	伊川 健二
神道概論			アジア・日本文化研究 1		
「シン・トウ」概論			中世日本の地域史		
春学期	火 4 時限	門屋 温	春学期	水 4 時限	ティネッロ マルコ
アジアの近代			日本の伝統文化		
清朝から近代中国へ			具象化された浄土教的世界を読み解く		
春学期	木 4 時限	柳澤 明	秋学期	月 3 時限	安藤 章仁
アジア・日本文化研究 2			アジア・日本文化概論 2		
多元帝国としての清朝			前近代の日本文化		
秋学期	月 2 時限	柳澤 明	秋学期	火 3 時限	河野 貴美子
伝統文化概論 2			現代文化研究 2		
通念の疑い方			中国の民族社会と民族文化		
秋学期	木 5 時限	森 新之介	秋学期	金 2 時限	張 勝蘭
チベット文化論					
チベット仏教入門					
秋学期	金 6 時限	西沢 史仁			

演習科目					
多元文化論系演習（経書研究）			多元文化論系演習（仏教文化交流）		
『論語集解』を読む			瑞溪周鳳『善隣国宝記』を読む		
春学期	火 3 時限	高橋 康浩	春学期	火 6 時限	田村 航
多元文化論系演習（東アジアの言葉と書物）			多元文化論系演習（東アジアの伝統と宗教文化）		
日本に伝来した漢籍をめぐって			アジアの古典『老子』を読む		
春学期	水 5 時限	柳川 響	春学期	木 1 時限	森 由利亜
多元文化論系演習（現代中国と道教・民間信仰）			多元文化論系演習（遊牧・オアシス文化論）		
近代アジアの民衆宗教について考える			中央ユーラシアの歴史と文化		
春学期	木 3 時限	森 由利亜	春学期	金 3 時限	濱本 真実
多元文化論系演習（海外華人文化）			多元文化論系演習（東アジアの国際秩序）		
			19 世紀初頭の東アジア		
春学期	金 5 時限	高屋 亜希	夏クォーター	01:月 2 時限 02:木 2 時限	柳澤 明
多元文化論系演習（海城文化交流史）			多元文化論系演習（アジア地域文化交流）		
ルイス・フロイス『日本史』を日本語でよむ・第 1 期			ルイス・フロイス『日本史』を日本語でよむ・第 2 期		
夏クォーター	01:火 2 時限 02:金 2 時限	伊川 健二	秋学期	火 3 時限	伊川 健二
多元文化論系演習（日本宗教の伝統と変容）			多元文化論系演習（神話の発生と社会）		
本地垂迹説の展開—『諸神本懐集』を読む—					
秋学期	火 4 時限	門屋 温	秋学期	水 3 時限	松本 弘毅
多元文化論系演習（超領域的伝統形成）			多元文化論系演習（歴史の遺産と表現）		
『伝習録』を読む—陽明学の世界—			落語を題材にした作品（小説・映画・テレビドラマ・マンガ・アニメなど）		
秋学期	木 3 時限	永富 青地	秋学期	金 4 時限	宮 信明
多元文化論系演習（中国の同時代文化）					
秋学期	金 5 時限	高屋 亜希			



ヨーロッパ文化プログラム

European Cultures Program

地中海の古典的な文化を基礎とすることなしに今日のヨーロッパの文化はあり得ません。また、そのヨーロッパの文化は、周辺世界からも多くのものを吸収し、ときに対峙しながら発展を見てきました。ヨーロッパ世界とその周辺世界とを並べてみても、それらの間の微妙な移り変わりや重なり合い、そして、差異の存在にあらためて私たちは気づかされます。それらの世界の歴史的・地域的に多様な要素を認識しつつ、時間的・地域的差異と共通の要因を見きわめていくことは、現代の日本社会の問題をグローバルな視点から考えるうえでも必須のことと言えるでしょう。

配置教員名	井上文則、中澤達哉、源貴志				
講義科目					
ヨーロッパ・地中海・イスラーム文化概論 1			地中海文化概論		
ドイツを中心とした近現代ヨーロッパ国際政治史			古代ローマの文化		
春学期	水 3 時限	前川 陽祐	春学期	木 3 時限	井上 文則
近代外交史			現代中欧世界とその歴史		
プロイセン・ドイツの外交政策とその伝統（1701～1914）			ウィーン：都市のイメージ、イメージの都市		
春学期	金 5 時限	飯田 洋介	春学期	無フル OD	森 元孝
ヨーロッパ・地中海・イスラーム文化研究 2			東欧世界とその歴史		
「ヨーロッパ」世界の形成を歴史的に把握する			現代ヨーロッパのナショナリズムの根源を探る―東欧を事例に―		
夏クォーター	01:火 6 時限 02:金 4 時限	中澤 達哉	秋学期	水 2 時限	中澤 達哉
伝統文化研究 2			現代文化研究 1		
			欧米文化史―宮廷、サロン、カフェでの知的ソシアビリテから現代までの芸術家・文化人の活動―		
秋学期	木 3 時限	井上 文則	秋学期	木 4 時限	柳下 恵美
ヨーロッパ・地中海・イスラーム文化概論 2					
「子どもの本」から見る 1920 年代から 30 年代のヨーロッパ					
秋学期	金 2 時限	南平 かおり			
演習科目					
多元文化論系演習（現代ヨーロッパの諸問題）			多元文化論系演習（フランス近現代文化）		
現代ヨーロッパの諸問題を研究するにあたっての基礎を学ぶ			フランスの文化と歴史		
春学期	火 5 時限	中澤 達哉	春学期	木 5 時限	鈴木 喜晴
多元文化論系演習（ロシア文化論）			多元文化論系演習（ミュージアムにみる「ヨーロッパ」―文化触変の形跡を探る―）		
			文化触変の形跡を探る		
春クォーター	01:火 3 時限 02:金 1 時限	八木 君人	集中講義（春学期）	01:水 1 時限 02:無その他	渡辺 愛子
多元文化論系演習（ヨーロッパの芸術）			多元文化論系演習（ギリシア世界）		
			古代ギリシアの世界観（哲学の観点から）		
夏クォーター	01:火 3 時限 02:金 1 時限	松本 隆志	秋学期	月 3 時限	宮崎 文典
多元文化論系演習（東欧の歴史から）			多元文化論系演習（ローマ世界）		
東欧史を研究するにあたっての基礎を学ぶ					
秋学期	火 5 時限	中澤 達哉	秋学期	水 2 時限	井上 文則
多元文化論系演習（西洋古典研究）			多元文化論系演習（ドイツ近現代文化）		
			ドイツ語圏と中欧の建築文化		
秋学期	水 2 時限	井上 文則	秋学期	金 3 時限	藤井 明彦

多元文化論系演習（ヨーロッパとアジアの接触）					
秋学期	金 5 時限	上野 理恵			



中東・イスラーム文化プログラム

Middle Eastern and Islamic Cultures Program

このプログラムでは、中東・イスラームに関する知識を深めるとともに、氾濫する情報を見極めるリテラシーを養い、この世界の過去・現在・未来について考察することを目標とします。そして、「中東」や「イスラーム」に関連することであれば、何でも研究テーマにできます。その「中東」と「イスラーム」ですが、「中東」は地域概念であり、その中に暮らすキリスト教徒・ユダヤ教徒など、イスラーム教徒以外の社会も研究対象となります。一方、「イスラーム」は宗教であり社会システムですので、それに関連することであれば、欧米でも、中南米でも、南・東南アジアでも、アフリカでも、東アジアや日本でも、地球上を研究対象とできます。それらの歴史・文化・社会について、国際的視座から深く掘り下げます。

配置教員名		大稔哲也*、佐藤尚平*			
講義科目					
アジア社会とイスラーム			ヨーロッパ・地中海・イスラーム文化研究 1		
イランの歴史と文化			中東社会史入門		
春学期	月 3 時限	大塚 修	春クォーター	01:火 6 時限 02:金 4 時限	大稔 哲也
イスラーム文化世界					
秋学期	火 4 時限	佐藤 尚平			
演習科目					
多元文化論系演習（イスラーム社会論）			多元文化論系演習（地中海・イスラーム世界）		
中東とイスラームの歴史と社会			暮らしから学ぶイスラーム		
春学期	木 3 時限	佐藤 尚平	秋学期	水 3 時限	砂井 紫里



国際日本文化論プログラム（JCulP）

Global Studies in Japanese Cultures Program

日本文化を世界的な視野のもとに学び、かつその成果を広く世界に向けて発信できる人材の育成を目指して発足したプログラムです。日本学生は英語で教授される授業のみで卒業要件を満たすことを原則としますが、他の授業を履修することもできます。海外学生は日本語を学びつつ、英語で教授される専門科目の履修によって卒業要件を満たすことが可能ですが、もちろん他の授業も履修できます。どちらも、文化構想学部の特性にのっとり、日本文化だけでなく様々な文化や学問を学ぶことも可能です。

配置教員名		安藤文人、高井詩穂、パウ・ピタルク、由尾瞳			
演習科目					
Japanese Mystery Fiction (TCS quarter seminar)			Contemporary Japanese Fiction in English Translation (TCS quarter seminar)		
春クォーター	01:月 2 時限 02:木 2 時限	ピタルク パウ	春クォーター	01:火 2 時限 02:金 2 時限	由尾 瞳
Japan's Living Theater (TCS quarter seminar)			Women's Coming-of-Age Narratives (TCS quarter seminar)		
春クォーター	01:月 4 時限 02:木 1 時限	高井 詩穂	秋クォーター	01:月 2 時限 02:木 2 時限	由尾 瞳
Global Science Fiction (TCS quarter seminar)			Ghosts and the Supernatural in Classical Japanese Literature (TCS quarter seminar)		
秋クォーター	01:月 4 時限 02:木 4 時限	ピタルク パウ	秋クォーター	01:火 2 時限 02:金 2 時限	高井 詩穂
Adaptations of Classical Japanese Literature (TCS quarter seminar)			Global Tokyo (TCS quarter seminar)		
冬クォーター	01:月 2 時限 02:木 2 時限	高井 詩穂	冬クォーター	01:月 4 時限 02:木 4 時限	由尾 瞳
Youth Culture in Modern East Asia (TCS quarter seminar)					
冬クォーター	01:火 2 時限 02:金 2 時限	ピタルク パウ			

プログラムに属さない科目（講義科目）					
日本史・世界史再発見			多元文化特論 3		
「あつ」と驚く、歴史の世界にようこそ！			インド仏教文献にみる僧院規則とアジアにおけるその変遷		
春学期	木 5 時限	渡辺 愛子 他	春学期	月 5 時限	八尾 史
仏教文化の世界—インド・チベットを中心に—			仏教伝播のダイナミズム		
春学期	金 3 時限	佐藤 晃	秋学期	金 3 時限	佐藤 晃
多元文化特論 4			多元文化特論 2		
「銀の時代」のロシア文化			軍記物語の生成と展開		
秋学期	火 2 時限	松本 隆志	秋学期	金 4 時限	滝澤 みか

Ⅲ. 2018年度ゼミ・担当者名紹介

・以下のゼミは2018年度に開講されるもので、2019年度以降は変更の可能性あります。

ゼミ名	担当教員名
異文化受容論ゼミ	小田島恒志
現代中国文化論ゼミ	高屋亜希
日本文化史ゼミ	伊川健二
思想文化論ゼミ	吉原浩人
漢字・漢文文化ゼミ	河野貴美子
東アジアの生命観と倫理ゼミ	森由利亜
地中海文化論ゼミ	井上文則
中東・イスラーム文化論ゼミ	大稔哲也
ユーラシア文化論ゼミ	源貴志
ヨーロッパ文化論ゼミ	中澤達哉
イギリス・アイルランド・英連邦諸国ゼミ	渡辺愛子
言語・文化・英語教育ゼミ	タニア・ホサイン
アメリカ文化論ゼミ	エドワード・チャン